

辻町 I Cに係る旧警察官舎撤去工事について

令和8年5月27日（水）

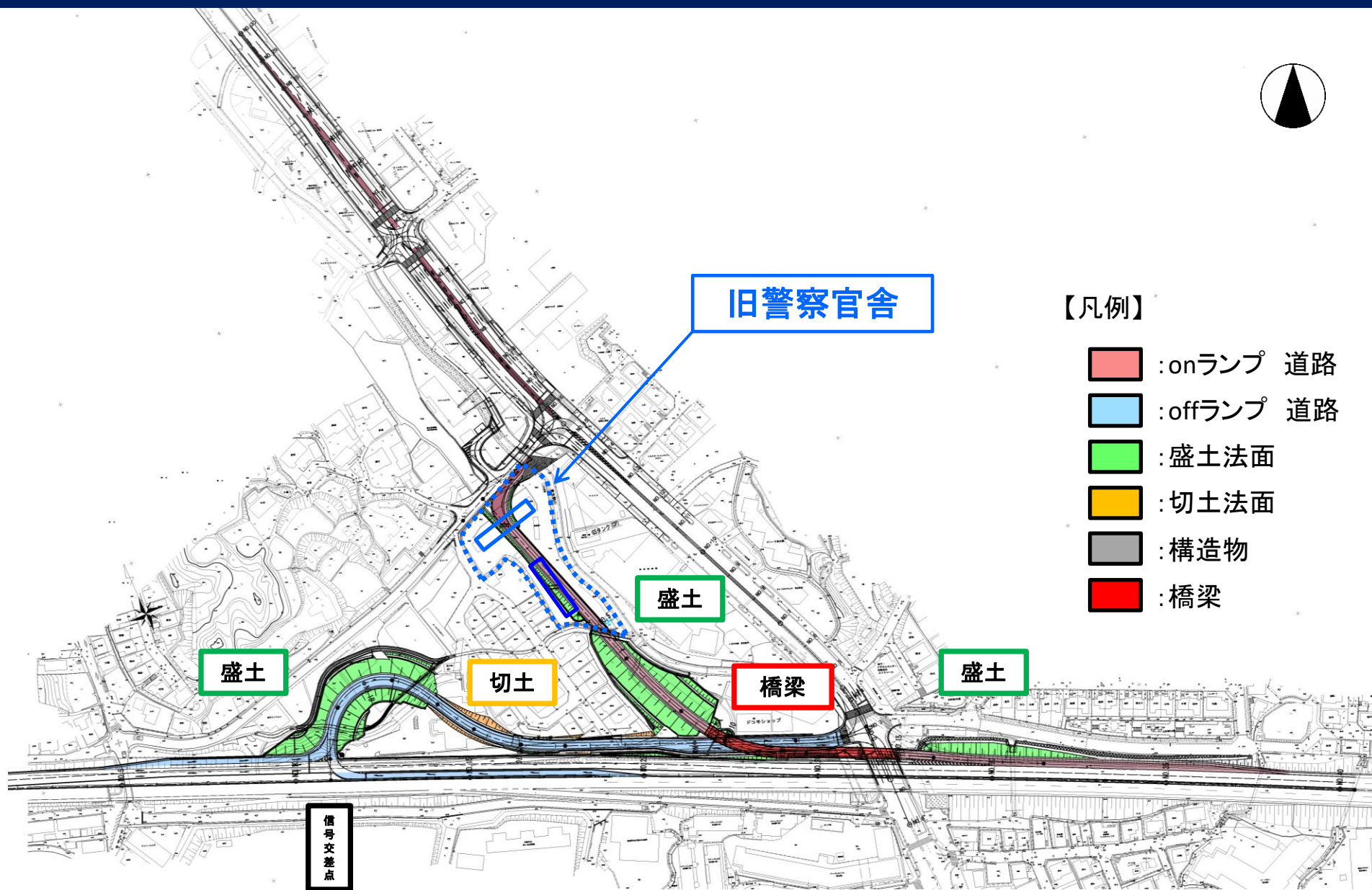
奈良県 道路建設課・郡山土木事務所・営繕課
生駒市 事業計画課

目 次

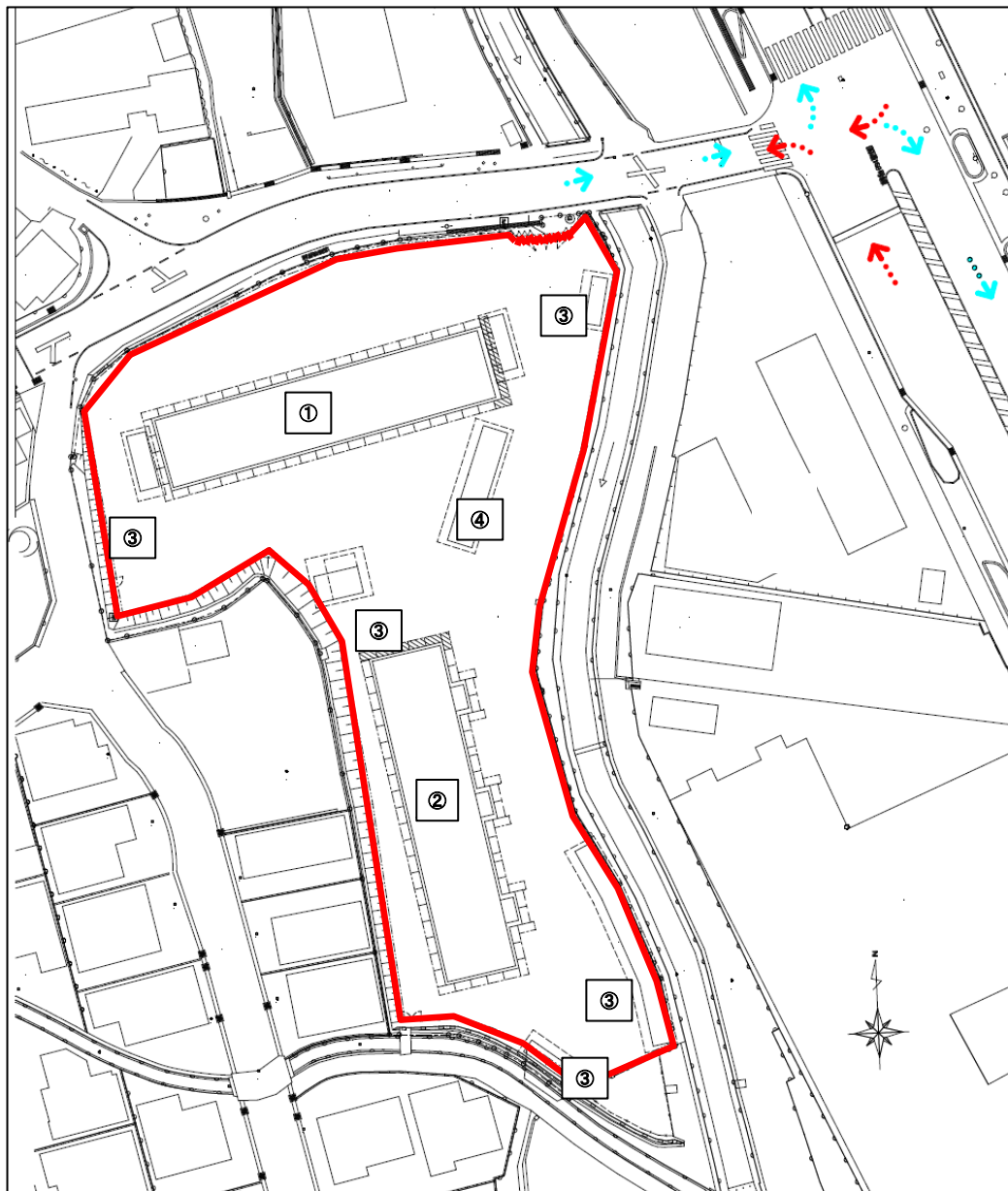
1. 旧警察官舎の撤去工事について
 - ・ 解体工事の概要
 - ・ 環境対策
2. 事前・事後調査について
 - ・ 調査内容
 - ・ 調査範囲
 - ・ スケジュール

1 . 旧警察官舎の撤去工事について

旧警察官舎の撤去工事について



解体工事の概要



(工事名)

旧生駒職員住宅及び旧生駒待機宿舎等除却工事
(防災・安全交付金事業(道路改良))

(工期)

令和8年夏頃から実施予定

(工事概要)

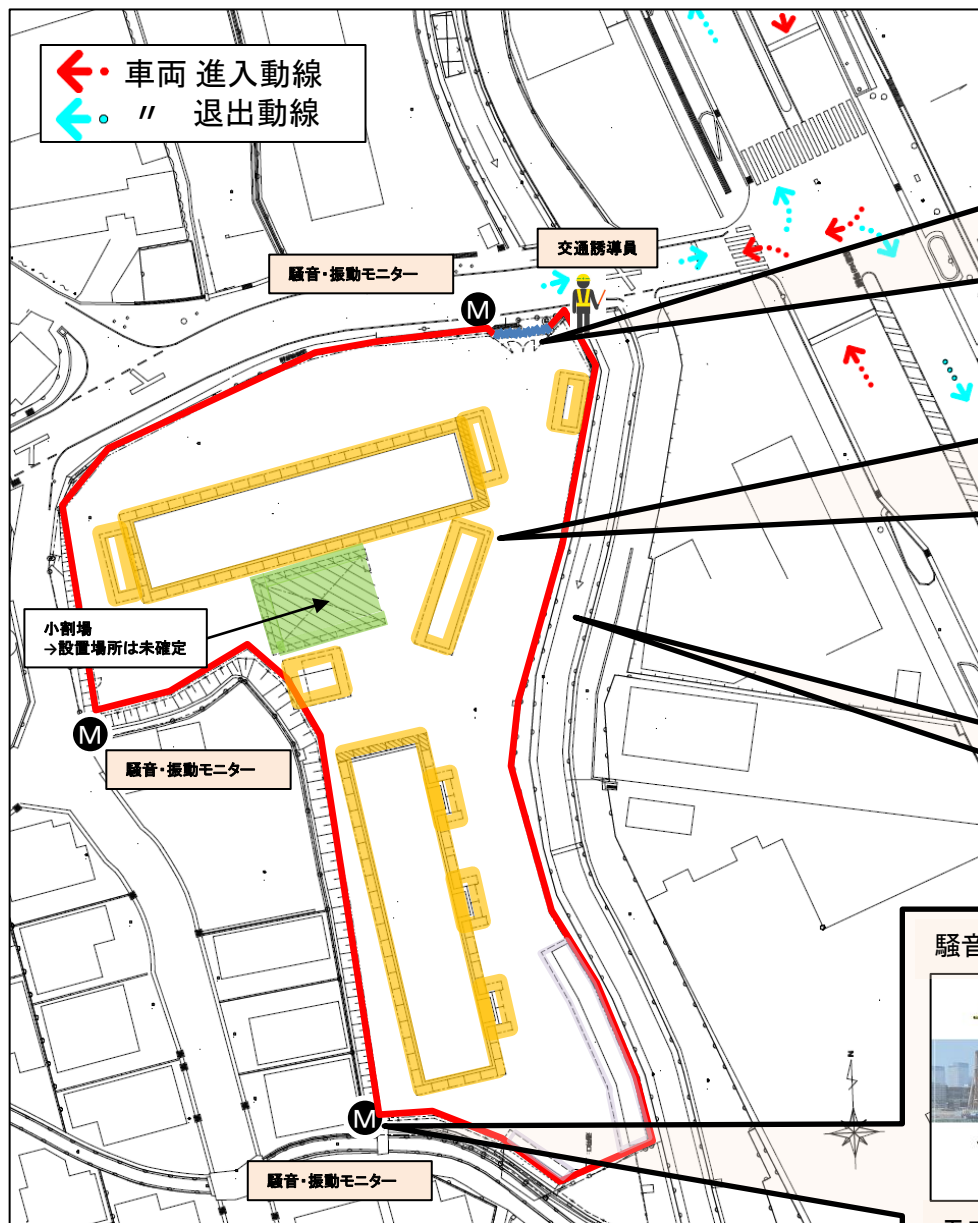
- ①職員住宅
(鉄筋コンクリート造、4階建て)
- ②待機宿舎
(鉄筋コンクリート造、4階建て)
- ③物置5棟(一部ポンプ室兼用)、ゴミ置き場
(コンクリートブロック造及び木造、平屋)
- ④駐輪場
(鉄骨造、平屋)

上記の解体撤去工事

(作業時間帯)

8:30～17:30

環境対策



パネルゲート 高さ4.5m



工事現場入り口にはパネルゲート設置のうえ交通誘導員を常駐で配置し、工事車両出入りの際の安全に配慮します。

防音シート



※解体は粉塵対策のため、散水を行いながら実施します。

※解体したコンクリート塊等は、屋根まで防音シートで囲まれた小割場で小さく碎き、場外搬出する計画です。

解体時(※)は建物周囲を足場で囲い、足場に防音シートを張ることで騒音・粉塵に配慮します。

(仮囲い)成形鋼板 高さ3.0m



工事区画の周囲には鋼板製の仮囲いを設け、工事区画を明確にします。

騒音・振動モニター



モニターを設置し、騒音・振動対策に努めます。

2. 事前・事後調査について

事前・事後調査について（調査内容）

旧警察官舎の撤去の際には、一定の範囲内の土地・建物の事前・事後調査を行います

- 工事中の振動等による周辺の土地や建物への影響を考慮し、事前に地盤の水準と建物の内外部の状態を調査し、**写真撮影にて記録します**。
- 工事終了後に再度調査を実施し、工事施工前と後を比較して影響の度合いを判定します。
- 調査は専門の補償コンサルタント業者が実施します。
万が一損傷等が見られ、**本工事が原因と判定された場合、県の補償対象**となります。

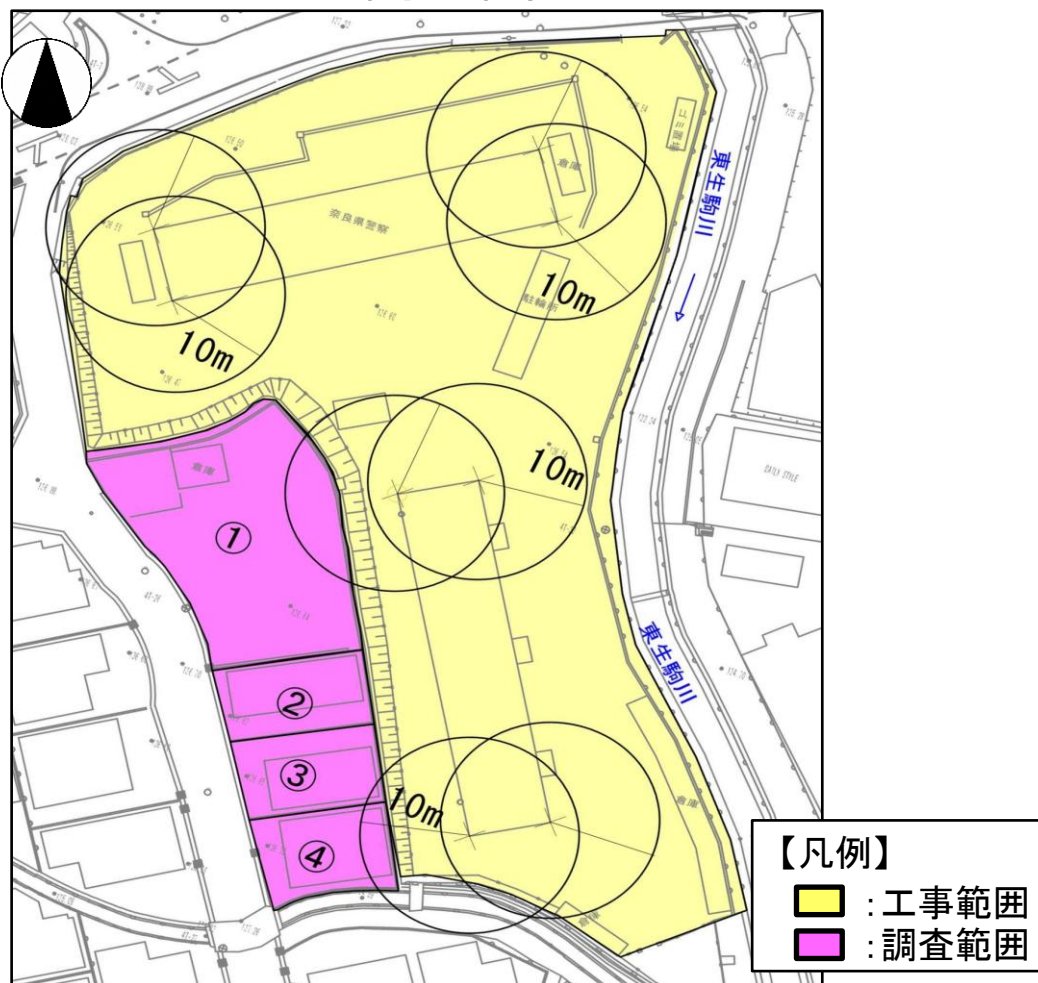
調査内容（例）



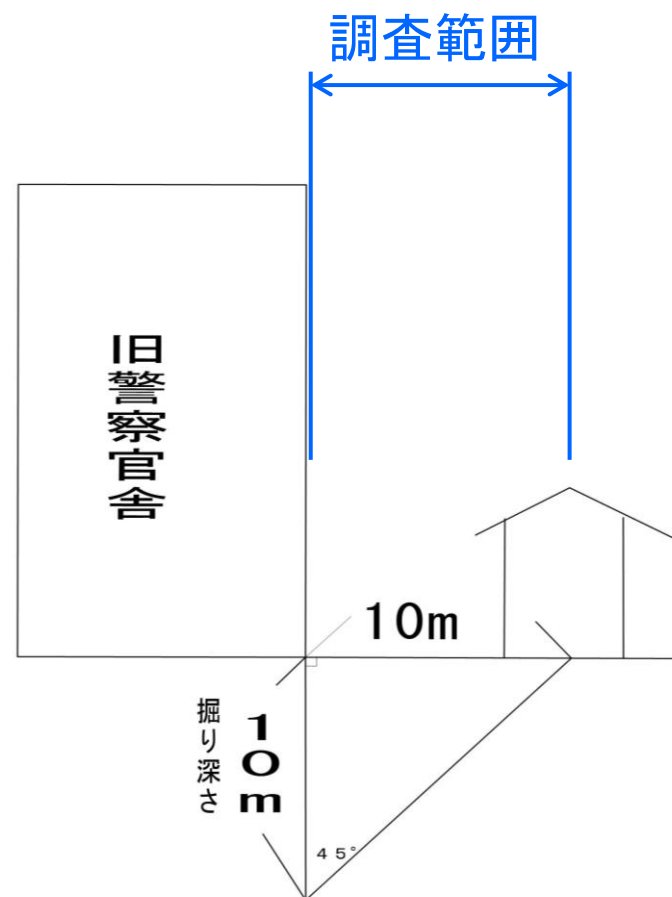
事前・事後調査について（調査範囲）

工事における掘り深さが10m未満であることから、解体する建物から10mの範囲を工事の影響を受ける可能性がある範囲として調査します。

■調査範囲



■工事の影響範囲の考え方



事前・事後調査について（スケジュール）

対象者への意向確認を行い、同意を得た後に調査を実施します。

■スケジュール（予定）

